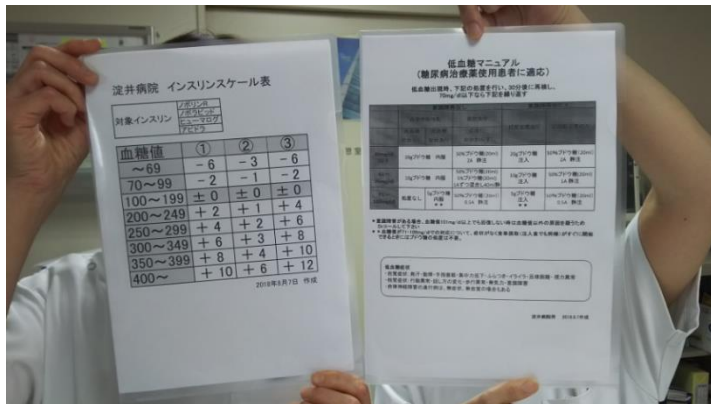


# YODOe-learning Box 2018年8月20日

みなさんお疲れ様です。

最近糖尿病の医師が二人も来て血糖測定回数が増えたな～って思っている人も少なくないと思います。もちろん不要な指示は避けたいところですが、ある程度の血糖クオリティ担保するには複数回の血糖測定は避けては通れないのも事実。

今回は、いろんなインスリン指示を統一する目的で、インスリンのスケールを3パターンにまとめることにしました。



血糖測定を繰り返すと低血糖になることも多いと思い低血糖マニュアルを作成しています。あくまでマニュアルなので全体をカバーするのは難しいかもしれませんが、参考にしてもらえれば嬉しいです。

淀井病院 インスリンスケール表

対象インスリン	ノボリンR
	ノボラピッド
	ヒューマログ
	アピドラ

血糖値	①	②	③
～69	-6	-3	-6
70～99	-2	-1	-2
100～199	±0	±0	±0
200～249	+2	+1	+4
250～299	+4	+2	+6
300～349	+6	+3	+8
350～399	+8	+4	+10
400～	+10	+6	+12

2018年8月7日 作成

## 低血糖マニュアル (糖尿病治療薬使用患者に適用)

低血糖出現時、下記の処置を行い、30分後に再検し、70mg/dl以下なら下記を繰り返す

意識障害なし			意識障害あり*	
食事摂取可能		絶飲食中	経管栄養あり	経静脈栄養のみ
低血糖 症状なし	低血糖 症状あり	症状に かわらぬ		
40mg/dl 以下	20gブドウ糖 内服	50%ブドウ糖(20ml) 2A 静注	20gブドウ糖 注入	50%ブドウ糖(20ml) 2A 静注
41～ 70mg/dl	10gブドウ糖 内服	50%ブドウ糖(20ml) 5%ブドウ糖(20ml) 1Aずつ混合し40ml静注	10gブドウ糖 注入	50%ブドウ糖(20ml) 1A 静注
71～ 100mg/dl	処置なし	5gブドウ糖 内服 **	50%ブドウ糖(20ml) 0.5A 静注	5gブドウ糖 注入 **

- \* 意識障害がある場合、血糖値101mg/dl以上でも回復しない時は血糖値以外の原因を疑うためDrコールして下さい
- \*\* 血糖値が71-100mg/dlでの対応について、症状が収め食事摂取(注入食でも同様)がすぐに開始できるときにはブドウ糖の処置は不要。

### 低血糖症状

- ・自覚症状: 発汗・動悸・手指振戦・集中力低下・ふらつき・イライラ・呂律困難・視力異常
- ・他覚症状: 行動異常・話し方の変化・歩行異常・無気力・意識障害
- ・自律神経障害の進行例は、無症状、無自覚の場合もある

淀井病院用 2018.7作成

これらの一覧表は、看護部門およびもろもろフォルダのGYO-KAInewsから閲覧できます。

文責 上野